

## G2日経賞

### <最終見解>

父か母父大系統ミスプロ系か米国型、特に父も母父非サンデー系が走りやすいレース。

本命はマイネルウィルトス。

母父が米国型。父も母父非サンデー系。

長距離の非根幹距離。タフな馬場向きの血統。

前走は結果的に大幅短縮で逃げたことでリズムを崩しました。

このレース自体の妙味自体は微妙ですが、強いて相手妙味ならば、

2 マテンロウレオ、6 シュトルーヴェ。

2 はタフな馬場の非根幹距離歓迎。本命と同じロベルトの影響も強い馬。

6 は勢いある母父ディープ。近走よりも鞍上も向きそうでさらなる上昇も。

## G3毎日杯

### <最終見解>

ディーインパクトの血。  
芝中距離の主流血統に相性の良いレース。

本命はニュージーズ。

父はディープ系のなかでも主流の能力を伝えやすいリアルスティール。  
同じディープ系の姉にオークス馬のミッキークイーン。  
重賞でも即通用するスケールの血統。

天栄調整馬は 2018 年以降で 5 連対と好相性のレース。  
昨年も 1、2 着。当日 4 人気以内は 5 頭出走して 4 頭が馬券に。

推定 1 人気のノーブルロジャーはスピード指向強い血統。湿った馬場不安。

相手もハーツクライ産駒の 2、7。  
以下カナロア産駒の 3、8。